

高信頼性BD/DVD/CD 200 枚連続作成パブリッシングシステム「ODA-2002 シリーズ」を発売 - BD/DVD/CD パブリッシングシステムの無人化・無停止運用に対応 -

株式会社ユニテックス（本社：東京都町田市、代表取締役社長：土田義徳）は、ネットワーク対応 BD/DVD/CD ディスクパブリッシングシステム「ODA-2002/ODA-2002HQ」を販売開始します。

ユニテックスは、このたびディスクパブリッシングシステム ODA シリーズの新機種「ODA-2002/ODA-2002HQ」の販売を開始します。「ODA-2002 シリーズ」は、データ書き込み用 DVD/CD ドライブ 2 台、盤面ラベル印刷用プリンタ 1 台、コントローラを標準搭載したネットワーク接続可能なシステムです。

搭載プリンタは、コストパフォーマンスに優れたインクジェットプリンタと耐水性・耐久性に優れた高品質盤面印刷可能な熱転写プリンタから選択いただけます。

また、「ODA-2002HQ」はデータ長期保存専用 BD メディアに対応したパイオニア製ハイクオリティ BD ドライブを搭載し長期保管が必要なデータアーカイブに対応します。

搭載されるコントローラはサーバ機の信頼性を有し、現在のパブリシヤ市場における他製品と一線を画す高信頼性を実現しました。実際の現場運用では装置単体での電源オフを行わず連続稼働するケースがほとんどで、障害要因となる可能性がありました。長年培った搬送機構技術による MCBF（Mean Cycle Between Failure）100,000 回以上を誇る搬送ロボットと共に「ODA-2002 シリーズ」でのパブリッシングシステム常時通電運用の信頼性を大幅に向上しています。

また、インプットスタッカ/アウトプットスタッカを装置内部に集約することで、フロントドアに設けたキーロック機構により不正持ち出しを防止し、200 枚の大量連続作成による無人化運用時のセキュリティ向上に寄与します。

「ODA-2002 シリーズ」は、ユニテックス ソリューションシステムとの連携や各種オプション機構でユーザのニーズに合わせたフレキシブルな構成が可能です。

大量出力に対応した追加 200 枚ユニットを選択することで、インプットスタッカへのブランクメディア繰り返し装填により計 400 枚の連続作成を実現します。ソリューションシステムとの連携では、全銀協対応 MCS3500 マルチメディアコンバータへの組み込みにより銀行での自振/口振業務における DVD-RW/DVD-RAM を用いた受入返却処理用オートローダとして使用可能です。3.5 インチ FD が多用される自振/口振業務において光メディア(DVD-RW/DVD-RAM)への移行が急務となっており、「ODA-2002 シリーズ」の連続処理機能は、現在の FD オートローダからの移行をストレス無く実現できます。



ODA-2002

【主な特長】

■ 高信頼性コントローラおよびクラスタリングソフトウェアによる無停止・無人化運用の実現

搭載されるコントローラの信頼性向上とクラスタリングソフトウェアによる ODA-2002 の冗長化構成、フロントドアのキーロックによるセキュリティ強化で無停止・無人化運用を実現します。

クラスタリングソフトウェアは、複数台の ODA-2002 をクラスタ化しジョブのロードバランシングや消耗品切れまたは障害発生時のフェイルオーバーを行います。

■ **サーバ機の信頼性を誇るコントローラを搭載**

搭載されるコントローラは、サーバ機のスペックを有しHDDのミラーリングを標準装備するなど格段に信頼性を向上しました。

■ **ハイクオリティBDドライブ搭載モデルODA-2002HQをラインナップ**

データ長期保存用 BD メディアに対応したハイクオリティ BD ドライブ搭載モデルです。研究機関、図書館、美術館、公文書等の長期保存データアーカイブに最適です。

■ **直感的に操作可能なGUIと多彩なオプションソフトウェア**

ユーザライクなGUI操作の基本ソフトウェアと各種オプションソフトウェア、上位アプリケーションとの連携を可能にするSDK(ソフトウェア開発キット)を提供します。

- ・「UNITEX FASTDVD DataProtector」データ暗号化ソフトウェア
- ・「UNITEX FASTDVD Archiver」データアーカイブソフトウェア
- ・「UNITEX FASTDVD JobOrder」異なるOS環境からのジョブ発行ソフトウェア
- ・「UNITEX FASTDVD Cluster」複数台ODAシリーズでのクラスタリングソフトウェア

■ **全銀協フォーマット受入返却処理に対応、ユニテックスの多彩なソリューションシステムとの連携**

ユニテックスMCS3500マルチメディアコンバータ等ソリューションシステムとの連携により、銀行での自振/口振業務でのFD/MOに代わる連続受入返却処理に対応します。

また、HULFT・FTPによるメインフレームとのデータ入出力連携を実現します。

参考:平成24年2月13日 Web掲載 全銀協ニュース

「企業等と銀行の間のデータ交換用媒体への光ディスクの追加について」

URL:<http://www.zenginkyo.or.jp/news/2012/02/13143000.html>

■ **電子帳票連携ソフトウェア**

電子帳票システムでのDVD/CDなどへの出力配布に対応した電子帳票連携ソフトウェアにより、電子帳票システムへの組み込み連携が可能になります。

■ **盤面印刷プリンタを用途に合わせて選択可能**

作成枚数が少なくランニングコストを抑えるならインクジェットプリンタ、水・劣化に強く高画質印刷が必要ななら熱転写プリンタと用途に合わせて選択可能です。

【製品概要】

型名	ODA-2002	ODA-2002HQ
最大一括作成枚数	200	
ドライブ種類	DVD/CD マルチドライブ	長期保存メディア対応 BDドライブ ※1
ドライブ数	2	
スタッカ	入力スタッカ 100 枚×2 出力スタッカ 200 枚×1 エラー専用スタッカ 40 枚×1	
ラベル印刷方式	インクジェット方式または熱転写方式	
搭載コントローラ	本体内に制御用コントローラを内蔵し、単独で動作可能	
制御インタフェース	イーサネット(1000BASE-T)	
セキュリティ機構	キーロックによるメディア格納領域の保護	
電源	AC100 / 50-60Hz	
外形寸法(mm)	410(W) × 730(D) × 610(H)	
質量	約 35kg (インクジェットプリンタ搭載モデル)	

※1 三菱化学メディア製、長期保存専用アーカイブディスクに対応しております。

【標準価格と目標販売数】

標準価格 200万円～（DVDドライブ搭載モデル）
目標販売数 全モデル合計 600式（日本国内）

【本件に関するお問い合わせ】

（一般） 株式会社 ユニテックス 営業本部
Tel.(042)710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp
（報道関係） 株式会社 ユニテックス ODA-2002 プレス担当
Tel.(042)710-4630 E-mail. news@unitex.co.jp

【当社の会社概要】

本社 東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル
代表者 代表取締役社長 土田 義徳
資本金 9,000万円
設立 1990年
事業内容 金融システムソリューションの開発・販売、
メインフレーム テープ&ストレージソリューションの開発、販売
コンピュータ ストレージシステム、およびソフトウェアの開発、販売
URL <http://www.unitex.co.jp>